

たんあよ

発行日

昭和63年12月12日

12月号

だい105号

編集発行

釧路地方腎友会

釧路市新富町1-7

林田クリニック内



◎ 目 次 ◎

- ・ 道腎協幹事会・講演会報告 _____ 橋本 _____ 1
- ・ 「ごじあいのほどを」 _____ 2
- ・ 腎の起源 _____ 早坂要氏より (遺稿) _____ 3・4
- ・ 林田先生の講演を聴いて _____ 市立病院 木村 俊 _____ 5
- ・ 皆さんは大丈夫ですか・国会請願署名、募金結果 _____ 6
- ・ クロスワードクイズ、当選者 _____ 7
- ・ 会員の動向、おしらせ _____ 8

道腎協幹事会・講演会報告

10月29日(土)、30日(日)の二日間にわたって、道腎協の幹事会及び講演会が札幌クリスチャンセンターで行なわれました。

29日午後4時から行なわれた幹事会では、まず各ブロックの活動報告がなされました。その中では札幌では病院が新設されて、患者さんが自由に病院を選べるほどですが、地方では施設が不足ぎみでこのままいくと患者が溢れてしまうのではないかと報告が出されました。この問題は、道腎協が実態を調べて、それから医師会などに働きかけていくことになりました。

また、浦河腎友会からは、病院の更衣室がせまく、院長に話しても相手になってくれないという問題が出されました。浦河の病院は日赤病院であり、町から働きかけることが難しい上に、院長が腎友会に理解を示していないことがネックになっているようです。

大人ひとりがやっと着がえられるほどのスペースしかないとのこと、ほんとうにひどい話です。これからも問題がこじれないように粘り強く要請を続けていってほしいものです。

つぎに、道腎協63年度決算報告、監査報告がなされ、承認されました。

その後、全腎協の運営委員会と幹事会の報告がなされました。その中では、福祉が後退する中、腎疾患対策費として、予算が計上されたと報告されました。次に、今年も国会請願署名の取組を続けていくことを全会一致で確認しました。

今回の幹事会には19ブロックから幹事が集り、終始和やかな雰囲気話し合いがなされました。岩崎会長の挨拶にもありましたが、行政が福祉予算を切り詰めてきているためにこれから益々厳しくなるということを感じて帰ってきました。

二日目の講演会では、北クリニックの今先生が「骨の障害」「CAPD」の問題について講演されました。その中で、特に印象に残ったのは「骨の障害を予防するには1、薬による方法・2、食事による方法・3、運動による方法がある」ということでした。透析時に何等かの予防をするのはもちろんですが、上記の1、2、3はいずれも患者自身がしなければならぬことです。結局、自己管理が大切になってくるということでしょう。「CAPD」ではテルモのキャプデールという新しい形式のものができたことを、実際に使い方を示しながら説明してくれました。すなわち、CAPDの袋と袋の繋ぎ目の管の端を金属(キャプデール)にして、そこをアルコールランプで消毒する方法です。この方法では今までより腹膜炎が減少したとのことでした。今先生は、「もし、私が人工透析になったら間違いなくCAPDをするでしょうね」と言っておられました。釧路の皆さんも、CAPDにチャレンジしてみてもはどうでしょうか。

以上 報告 橋本

ごどあいのほどを！

釧路地方腎友会が16名で発足以来、そのメンバーとして、またリーダーとして活動してこられた早坂要氏が10月16日、水沢秀一氏が11月17日に相次いで亡くなりました。

ここに、慎しんで御冥福をお祈り致します。

早坂さんは51年人工透析導入以来、かゆみ、ヘマト、そして、肝臓との戦いの毎日を送っておられました。それでも、会の行事（登山や泊旅行）には欠かさず参加し、体力をつけること、楽しむことに心がけておられました。私的にはカラオケ道場にも通い、その歌声はかなりのものがありました。釧路地方腎友会の役員としては、通院交通費問題、5地区交流会の定例化、各種行事の実施と数え上げればきりがありません。

一方、水沢さんは市立病院腎友会のまとめ役として、病院との話し合い、意見調整になくはならない人でした。早坂さんと共に釧路地方腎友会の活動を推進してこられました。

このようなお二人を失って、釧路地方腎友会は大きな痛手を受けました。

これからは、亡くなったお二人の残された実績を引き継いで、さらに発展させていかなければならないと思います。そうすることが、お二人にとっても 供養になると思います。

ところで、このお二人以外にも10月、11月にかけて7名の方が相次いで亡くなっております。その原因は、心不全、脳いっけつ、肺炎などです。昨年までは亡くなる方があまりいなかったのに どうして、最近になって増えてきたのでしょうか。

一つには、人工透析が長期に渡った人が増えていること（今回は10年以上3人）、もう一つは、高齢の方が多くなっていることなどが掲げられると思います。しかし、そうは言っても、このように急に増えたことの答にはならないようです。

とにかく、会員の皆さん、日頃から増加量を極力押さえるようにして、栄養とカロリーを充分にとり、適度な運動を心がけ、検査結果をみて調整し、風邪をひかないようにして頑張りましょう。気をつけるのは私達自身しかいないんですね。



★ 暦（カレンダー）の起源（その4）

6月までは、大安、仏滅などについてお話ししました。今月は十干（じっかん）、十二支（じゅうにし）についてお話しします。

◆ 十干（じっかん）の起源は、日を数えるための符号で、一ヶ月を三つの旬（上旬、中旬、下旬）に分けた場合の一つの旬に含まれる十日間を指示したものです。第一日目を甲、第二日目を乙というように使われた。

戦前の小学校においては生徒の成績をあらわす記号として通信簿に記載された。また徴兵検査の際に甲種合格、乙種合格などのようにつかわれた。このほかにも項目や分類区別のための序数などにも利用されている。

甲（こう）	己（き）
乙（おつ）	庚（こう）
丙（へい）	辛（しん）
丁（てい）	壬（じん）
戊（ぼ）	癸（き）

◆ 十二支（じゅうにし）は、月を呼ぶための符号です。一年を季節にしたがって12に分けることは、古くからおこなわれていが、その一つ一つの月に付けた名称が十二支の起源です。

昔、中国が殷（いん）の国と呼ばれていた頃の十二支の呼び方（音読み）

春、	一月	子（こ）	秋、	七月	午（ご）
	二月	丑（ちゅう）		八月	未（び）
	三月	寅（いん）		九月	申（しん）
夏、	四月	辰（しん）	冬、	十月	酉（ゆう）
	五月	卯（ぼう）		十一月	戌（じゅうつ）
	六月	巳（し）		十二月	亥（がい）

◆ 今までの呼び方は覚えにくいということから、中国が漢（かん）の国と呼ばれる時代になって、親しみ深く覚えやすい動物の名をあてた。

現在使われている十二支は次ぎのとおり（じゅうにしじゅうとも呼ぶ）

春、	一月	子、ね	（鼠・ねずみ）
	二月	丑、うし	（牛・うし）

	三月	寅、とら	(虎・とら)
夏、	四月	卯、う	(兎・うさぎ)
	五月	辰、たつ	(竜・たつ)
	六月	巳、み	(蛇・へび)
秋、	七月	午、うま	(馬・うま)
	八月	未、ひつじ	(羊・ひつじ)
	九月	申、さる	(猿・さる)
冬、	十月	酉、とり	(鶏・にわとり)
	十一月	戌、いぬ	(犬・いぬ)
	十二月	亥、い	(猪・いのしし)

◆十二支と時刻

十二支はその単位が、時刻を区分するのに都合がよいため、時刻をかぞえるためにも使われた。

一刻を現在の二時間に当てはめると、一日二十四時間で十二支を一巡する。一般に使われていないが、時代劇などで使われている。

◆七曜（ななよう）とは、

日月火水木金土のこと、平安時代の始め、弘法大師空海が唐（から）の国からさまざまな密教の教典とともに宿曜経（すくようきょう）として持ち帰ったものです。

月は「お月さん」のことです。火水木金土は星の名前です。夜空に一番早く輝く星の順に並べられたとされている。昔は土星が一番早いので最初に、ついで木星、金星で、今のような順に並べられるようになったのは、いつからかさだかでない。

▲ 日曜については、宿曜経（すくようきょう）のなかに「密」とある。密とは外来語を漢字であらわしたもので「ミル」と呼ぶ、ミルとは中央アジアのソグド語で日曜日当たる言葉です。キリスト教では、イエスキリストが週の初めの日に復活されてから、その復活を記念する主の日として日曜日を聖別された。6日働き一日を休息と祈りの日としている。キリスト教では日曜日のことを安息日という。日曜日が週の初めになったことについてはキリスト教の影響が大きいと思う。

早坂要氏に対し

慎しんで御冥福をお祈り致します

林田先生の講演を聴いて

市立病院 木村 俊

釧路地方腎友会の秋の集会も先月無事に終了した。今年の集会は今までのに比べ盛況であったように思う。毎年各方面から講師を招き、腎臓・あるいは人工透析について講演をして戴く訳だが、今年は林田クリニック院長の林田先生だった。演題は「長期透析における骨の障害について」であった。これが現在の私達の感覚にマッチしたのではないだろうか。今、確かに長期人工透析の時代に入った。一昔前までは人工透析と聞けばもう長くは生きられないと思ったものだし、事実禁じられているラーメンを食べたがために命を落としたという話も聞いた。現に私も5、6年の人工透析導入ではあるが、人工透析を言い渡された時には「私の人生もこれで終わりました」とその年の年賀状に書き配ったものである。医学の進歩はまさに日進月歩で、今後まだまだ現在と違った改良点が出てくるであろう。林田先生の講演は、今10年近くあるいは10年過ぎた人々に多い骨、筋肉の痛みをどのようにするかという様な内容だった。

リン、カルシウム、甲状腺の問題等含め、スライドを使って分かり易く丁寧な解説であった。聞く私達は皆真剣である。自分達の問題だからしかも身に迫っていることだから一言も聞きのがすまいとしている。実際に足や腰が痛む、だけど透析だから仕方がない、と片付けられてしまう。どこにも持って行きようのない痛みを持った時、お互い傷をなめあってなぐさめることしかなかったけれど林田先生の話聞いてから、少なくとも対処の仕方があることがわかった。例えば、甲状腺の手術のこと、カルシウム沈着のこと、アルファロール等の薬の飲み方などなど……。

手探りであった物が形を現わした感がある。これら一つを取ってみただけでも一筋の光ではないだろうか。

当腎友会の会員はもちろん、今年は根室から、厚岸から、北見網走から数十人の患者さん達の姿が見えた。皆んな思いは同じなのである。遠い所からも病体を押して聞きに来るのだ。切実な問題だと思う。予定された講演時間も終り、質疑応答に入った。従来の講演ならばこの時間は形だけのものではあったが、今回は次々と質疑が続出し、主催者側で時間だからといって質疑を打ち切るほどだった。患者の皆さんはまだまだ自分の症状を訴えたかったであろう。皆んなに知ってもらいたかったであろう。そして、然るべき回答がほしかったに違いない。そのような切々とした気持が皆さんの心にあるということがわかっただけでもこの講演会の成果はあったと思う。そして、この結果はやはり腎友会の活動の最たるものだと思う。

皆さんは大丈夫ですか



最近の医療・福祉制度の締め付けは「適正化」という名のもとに法制度自体は変えずに運用上で支給対象を制限するという方法がとられています。私達に関連するところでは一昨年、児童扶養手当が全国的に支給停止になったことはご存じのことと思います。

最近、障害厚生年金を新規に申請した患者が、初診日の証明ができないとして、申請を窓口で拒否されるという事例が発生しています。人工透析患者のように長期に渡って治療を受けている場合、カルテなどが残っておらず、正確な初診日はわからないためにこのような問題が生じてきたものです。全腎協ではこのように窓口で申請を拒否された方がおられるかどうか調査をおこなっていますので、釧路地方腎友会の中でもしそのような方がおられましたら直ぐに事務局に御連絡ください。



国会請願署名・募金の結果報告

毎年行っている署名活動の集計が出ましたので御報告いたします。毎回同じことを言っておし訳ありませんが150枚ほど配った署名洋紙が100%の回収に至っていません。もし、できない方は自分の名前と家族の名前を書いただけでも結構ですので出していただきたいのです。皆さんのこれからの協力を期待いたします。

JPC署名 85枚 12,611円 (全額難病連へ)

全腎協署名 97枚 32,300円 (35%分、11,300円釧路腎友会一般会計へ)

コウカンニッキ

クロスワードクイズの当選者

佐田 俊夫 厚岸町立
加藤 マサ子 厚岸町立
松川 通彦 厚岸町立
吉田 勝子 厚岸町立
児玉 茂子 市立病院
葛西 武光 市立病院
今村 ツヤ子 市立病院
本間 孝司 林田クリ
菅原 二三夫 林田クリ
斎藤 康行 林田クリ

目のかぎ

- ① かつて「上を向いて歩こう」を大ヒットさせた歌手。
- ② 力士のまわしにつける飾り。
- ③ 相手を窘めし込めために仕掛けるもの。
- ④ まるまるとの製作で観客はホッとすする時期。
- ⑤ 一——をからしめて感嘆。
- ⑥ 刺し一物、手に——。
- ⑦ 9月24日から10月23日までに生まれた人の星座。
- ⑧ ベトナム語で「つかり」と、泥棒
- ⑨ 獲るときはしつかりと。泥棒が入りますよ。
- ⑩ 鳥より小さくて、走るものらしい。
- ⑪ ヒットにならない、つまらない当り。
- ⑫ 火星人、ETなど——は本当にいるのかな。

◎ 正解者の中から10名に記念品を贈ります。

◎ 正解・当選発表は2月号で

◎ 締切は12月31日

◎ 宛先 釧路市新富町1-7

林田クリニッキ内

釧路地方賢友会事務局編集部

答

A	B	C	D	E	F	G
---	---	---	---	---	---	---

病院と名前

Challenge

3

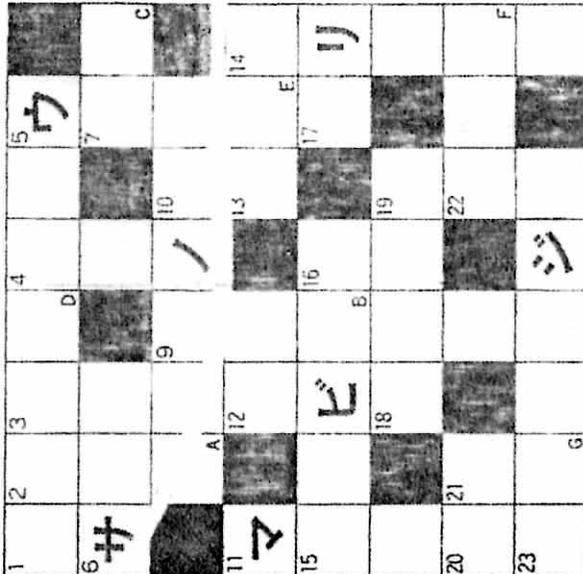
青春 クロスワード

解答

各マスにからかすを一文字ずつ入れてください。最後にローマ字のあるマスの七文字をABC順につなぐと、答えの言葉がでます。

ヒント

あの娘も、この娘も……。



みかた

- ① 若い人ほど「酒」のことがうまい。
- ② 温泉ホテルでは天井にも張ってある。
- ③ 蒸のたかげで「シヤ」や「ポ」を焼く。
- ④ 主に和服のことをいう。
- ⑤ 小さな事主を知ると、奥さん

- ⑥ 昔「あひだり半」、ゆんだのはこれだ。
- ⑦ 上の男の手です。
- ⑧ 蒸にこしては、のりのはらひ。
- ⑨ ま井から降り下けてあるんだ。
- ⑩ いい奴味だ、——を見る。
- ⑪ 少女をなんかが寝て居るもの。
- ⑫ 風呂に小便をかけること、——が当たる。

会員の動向

◎ 新患者

・坂根義人

鶴ヶ岱

・青木正治

弟子屈町

・貝森政吉

◎ 新会員

・大竹三郎・市立病院・63年9月入会

・木幡露子・協立病院・63年9月入会

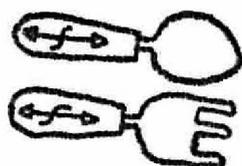
・坂根義人・市立病院・63年9月入会

・青木正治・市立病院・63年9月入会

・貝森政吉・市立病院・63年9月入会

◎ おくやみ

- ・早坂 要・林田クリ・63年10月死亡
- ・矢坂 翻男・市立病院・63年10月死亡
- ・池田 俊明・市立病院・63年11月4日死亡
- ・大山 リヨ・林田クリ・63年11月10日死亡
- ・佐藤 明美・市立病院・63年11月15日死亡
- ・水沢 秀一・市立病院・63年11月17日死亡
- ・門脇 正一・市立病院・63年11月20日死亡
- ・菅原ユキエ・市立病院・63年11月27日死亡
- ・斉藤妙子・市立病院・63年12月2日死亡



おしらせ

鋼腎会の会費を未納の方が沢山おられますので会の活動に支障をきたしております。請求がまいりましたらなるべく早く納入くださるようお願い致します。

新年会に参加しましょう

来たる64年1月22日(日)に栄町会館で開催することになりました。新しい年を迎え、会員が一同に集い、元気な顔を見せあうのもいいのではないのでしょうか。

オデンの屋台やヨーヨー遊びも用意いたしますので子供さんもたくさん参加してくださいね。なお、参加案内は後日配布致します。

